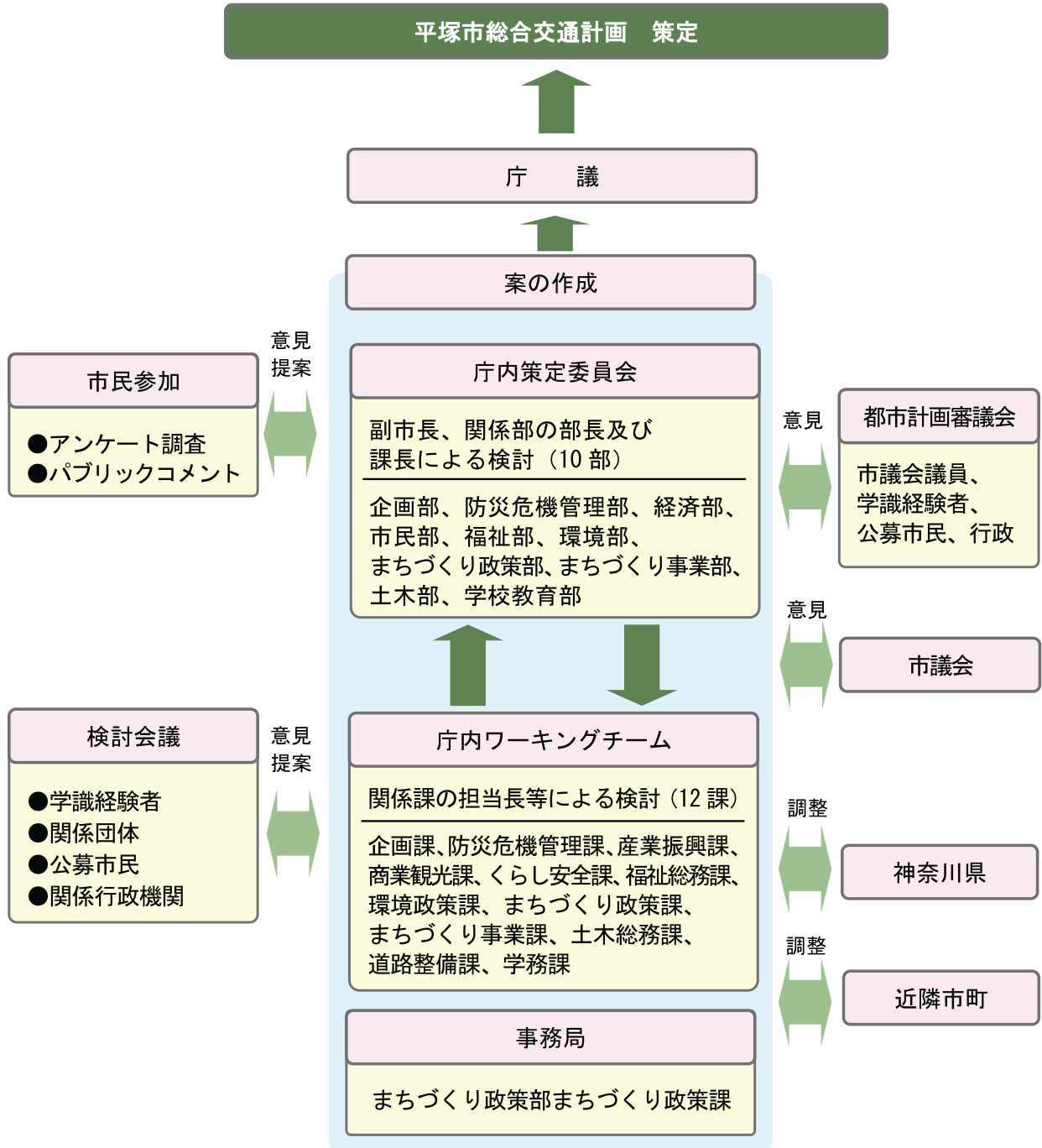
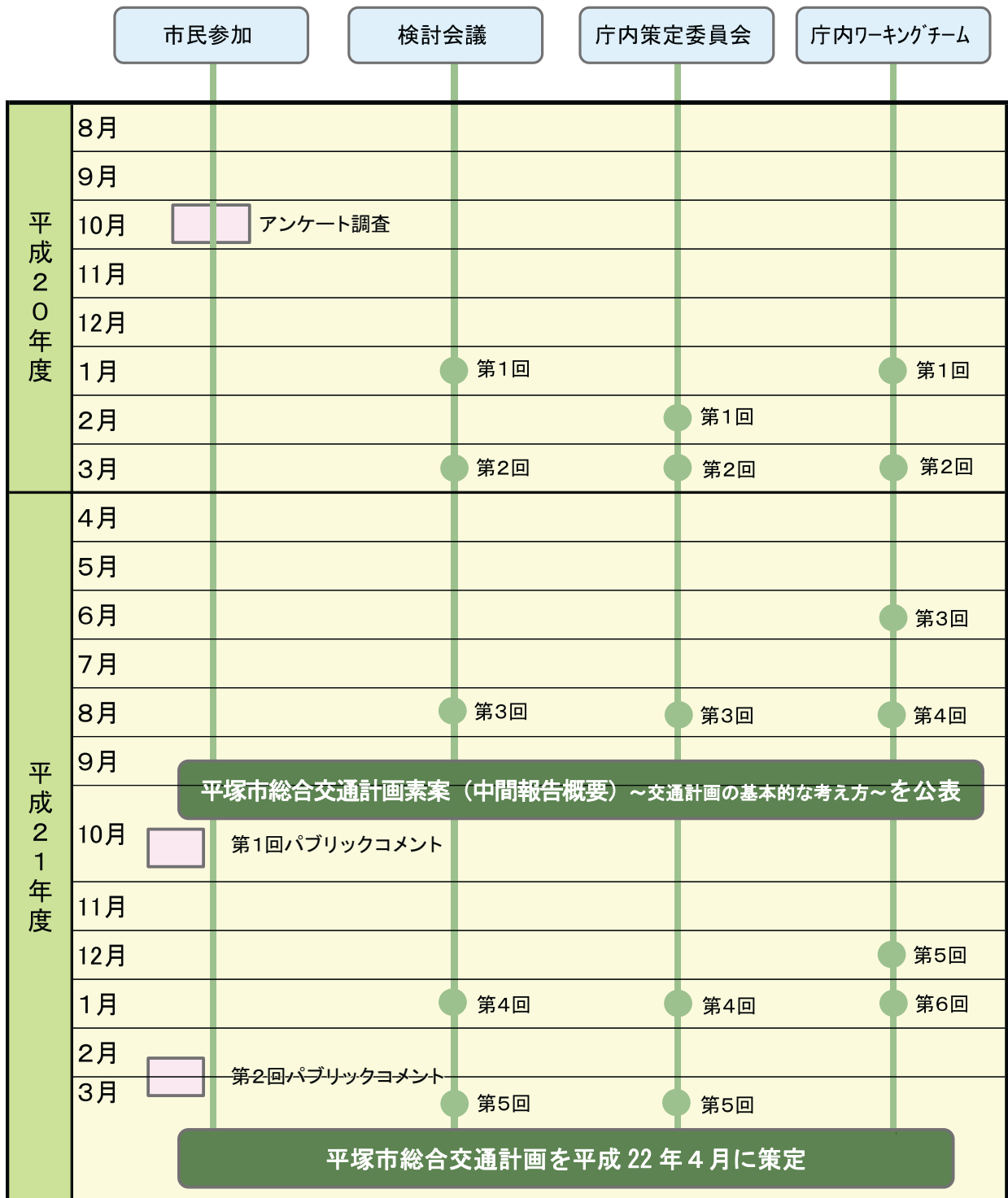


(1) 策定体制



(2) 平塚市総合交通計画検討経緯



① 市民参加の経緯

項 目	概 要
アンケート調査	<p>《路線バス利用者アンケート調査》 路線バスの利用者にアンケート用紙を手渡し郵送で回収 ・ 配布日：平成20年10月26日(日)、28日(火) ・ 回収期間：配布から概ね2週間 ・ 回収数：1,053票</p> <p>《駐車場利用者アンケート調査》 2箇所の駐車場の利用者にアンケート用紙を手渡し郵送で回収 ・ 配布日：平成20年10月26日(日)、28日(火) ・ 回収期間：配布から概ね2週間 ・ 回収数：411票</p> <p>《自転車利用者アンケート調査》 所定の自転車等駐車場等の利用者にアンケート調査を実施、回収のみ郵送 ・ 配布日：平成20年10月26日(日)、28日(火) ・ 回収期間：配布から概ね2週間 ・ 回収数：1,253票</p> <p>《バイク利用者アンケート調査》 所定の自転車等駐車場等の利用者にアンケート調査を実施、回収のみ郵送 ・ 配布日：平成20年10月26日(日)、28日(火) ・ 回収期間：配布から概ね2週間 ・ 回収数：298票</p>
第1回パブリックコメント	<p>本計画の素案(中間報告概要)について市民意見を募集 ・ 募集期間：平成21年10月1日(木)～10月31日(土) ・ 提出者数：2名 ・ 意見総数：7件</p>
第2回パブリックコメント	<p>本計画の案について市民意見を募集 ・ 募集期間：平成22年2月15日(月)～3月16日(火) ・ 提出者数：13名 ・ 意見総数：37件</p>

② 検討会議開催の経緯

項目	概要	開催日
第1回	計画の策定概要、交通の現状や問題、交通の課題	平成21年1月21日
第2回	交通計画の基本的な考え方	平成21年3月18日
第3回	平塚市総合交通計画(中間報告概要)、戦略的に取り組む課題の具体化の検討	平成21年8月18日
第4回	平塚市総合交通計画(案)について	平成22年1月15日
第5回	平塚市総合交通計画(案)について	平成22年3月16日

③ 庁内策定委員会開催の経緯

項目	概要	開催日
第1回	計画の策定概要、交通の現状や問題、交通の課題	平成21年2月24日
第2回	交通計画の基本的な考え方	平成21年3月26日
第3回	平塚市総合交通計画(中間報告概要)、戦略的に取り組む課題の具体化の検討	平成21年8月26日
第4回	平塚市総合交通計画(案)について	平成22年1月21日
第5回	平塚市総合交通計画(案)について	平成22年3月23日

④ 庁内ワーキングチーム開催の経緯

項目	概要	開催日
第1回	計画の策定概要、交通の現状や問題、交通の課題	平成21年1月9日
第2回	交通計画の基本的な考え方	平成21年3月16日
第3回	平成21年度平塚市総合交通計画の進め方	平成21年6月22日
第4回	交通計画の基本的な考え方(骨子)、戦略的に取り組む課題の具体化の検討	平成21年8月6日
第5回	交通ネットワークの整備方針	平成21年12月17日
第6回	平塚市総合交通計画(案)について	平成22年1月13日

平塚市総合交通計画検討会議 委員名簿 (順不同)

所 属		氏 名
学 識 経 験 者	東京海洋大学海洋工学部教授	兵藤哲朗〔座長〕
	横浜国立大学大学院工学研究院准教授	岡村敏之〔副座長〕
関 係 行 政 機 関	神奈川県県土整備部交通企画担当課長	坂井 信治
交 通 事 業 者	東日本旅客鉄道株式会社横浜支社企画部長	末広 保
	神奈川中央交通株式会社運輸計画部計画課長	三木 健明
	社団法人神奈川県タクシー協会相模支部平塚地区会会長	鳥海 衡一
道 路 管 理 者	国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所計画課長	平岩 洋三 (外川 和彦)
	神奈川県平塚土木事務所工務部長	具嶋 久光
公 安 委 員 会	神奈川県警察本部交通規制課都市交通対策室長	向谷 晃 (大越 紳二)
	平塚警察署交通第一課長	湯川 邦木 (枝崎 信也)
関 係 団 体	平塚商工会議所事務理事	伊澤 繁雄
	平塚市交通安全協会副会長	野島 和夫
	平塚市自治会連絡協議会会長	長谷川 芳久
平 塚 市	市民部長	関本 耕司 (池谷 好秀)
	土木部長	菅谷 学 (府川 行男)
公 募 市 民	市民	加藤 徹也
	市民	鈴木 奏到
	市民	山田 照夫

※ () 前任者

【あ行】

新しい公共交通システム

路線バスの確実な定時性、速達性の向上を図るため、高次の機能を備えた路線バスシステム（バス専用レーン、公共交通優先信号、連節バス等）

あんしん歩行エリア

歩行者と自転車利用者の安全な通行を確保するため、地域と道路管理者、警察が協力して交通安全施設の整備等の総合的対策の推進を図り交通事故を抑止する地区

AGT

Automated Guideway Transit の略であり、専用軌道をゴムタイヤで走行する中量輸送機関。ゆりかもめや金沢シーサイドライン等

エリアマネジメント

地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者等による主体的な取り組み（出典：エリアマネジメント推進マニュアル）

特徴1：「つくること」だけでなく「育てること」

特徴2：行政主導ではなく、住民・事業主・地権者が主体的に進める

特徴3：多くの住民・事業主・地権者等が関わりあいながら進める

特徴4：一定のエリアを対象にしていること

NPO法人

特定非営利活動促進法に基づき法人格が付与された法人。NPOとは、Non Profit Organization の略であり、継続的・自発的に、まちづくり、環境保全、福祉の増進等の社会貢献活動を行う営利を目的としない民間団体の総称

LRT

Light Rail Transit の略であり、日本では「次世代型路面電車」の意味合いが強く、富山ライトレールが有名

温室効果ガス

太陽から地球に降り注ぐ光は素通りさせるが、暖まった地球から宇宙に逃げる熱を吸収する性質をもつガスのこと。京都議定書においては、6種類のガス（二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン、パーフルオロカーボン、六フッ化硫黄）が削減対象

【か行】

改良済

道路用地が計画幅員のとおりに確保されており、一般の通行の用に供している道路

概成済

概ね計画幅員の2/3以上又は4車線以上の幅員を要する道路

金沢エコポイント

ICカードを使って買物金額に応じてポイントが貯まり、貯まったポイントを活用できるシステムであり、平成19年2月に本格導入として実施。事業主体は、北陸鉄道(株)と(株)金沢商業活性化センターであり、金沢市は、システム整備費等の一部の補助や、利用促進策としての広報PR活動を支援

幹線バス

広域的な交通軸の形成に向け、速達性、定時性に優れた路線バス

居住環境区

幹線道路で外かくを形成し、人と車が共存できるようその内部から発生する自動車の交通量を一定基準以下に抑えた地区

公共交通優先信号(PTPS)

信号機等のコントロールによりバスの運行を円滑にさせるシステムで、バスが交差点に近づくと車両感知器がバスの接近を感知して、赤信号の短縮や青信号の延長を行ってバスを優先的に走行させるシステム

交通結節点

異なる交通手段の接続が行われる場所であり、人や物の乗り換え等が行われる鉄道駅やバス停等

交通シミュレーション

交通流動の事象やシステムを定式化して模擬的に行うこと

交通バリアフリー

高齢者や障がい者等、誰もが楽に電車やバスの乗り降りができ、また、駅から周辺の目的地まで安全に行き来ができ、自立した日常生活を送ることができるよう、電車やバスを利用した移動の利便性および安全性の促進を図り、移動しやすい環境の整備を行うこと

交通バリアフリー基本構想

平成12年11月に施行された「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促

進に関する法律」に基づき、鉄道駅やその周辺地区におけるバリアフリー化を重点的、一体的に推進するための指針

コミュニティバス

市街地等の交通空白地帯において、道路運送法第4条等の許可を受け、自治体（市区町村）、NPOや商工団体等が中心に導入し、従来の乗合バスを補う地域住民の足となる主に小型バスを用いた乗合型の公共交通

【さ行】

市街化区域

都市計画法に基づき指定された既に市街地を形成している区域及びおおむね10年以内に優先的、計画的に市街化を図るべき区域

自転車利用者アンケート調査

市内の自転車利用者の実態や意向把握を目的として、平成20年10月に実施したアンケート調査。所定の自転車等駐車場等の自転車にアンケート用紙を添えつけ、郵送で回収した。回収数は1,253票、回収率は29.8%

自転車レーン

車道の歩道側において、自転車のみが通行できる通行帯

自転車歩行者道

普通自転車の通行が認められている歩道

自転車歩行者道における自転車走行位置の明示

自転車の通行が認められている歩道において、カラー舗装等により自転車の走行する位置が明示されている通行帯

自転車ラックバス

バス車両前面に自転車積載ラックを設置したバスであり、茅ヶ崎市で平成21年9月より本格導入。

シームレス化

乗継ぎ等の交通機関間の「継ぎ目」や交通ターミナル内の歩行、乗降に際しての「継ぎ目」等、移動に際してあらゆる「継ぎ目」をハード、ソフトの両面にわたって解消すること

セットバック

敷地を後退させることにより公共空地等を生み出すこと

【た行】

代表交通手段

パーソントリップ調査の集計単位の1つ。1つの移動でいくつかの交通手段を乗り換えた場合の集計上の優先順位であり、順位は鉄道、バス、自動車、バイク、徒歩

大都市交通センサス

首都圏、中京圏、近畿圏の三大都市圏における、鉄道、乗合バス、路面電車等の利用実態を明らかにすることを目的として、昭和35年から5年毎（国勢調査と同じ年）に実施してきた交通統計調査

タクシー新法

平成21年6月26日に公布された「特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法」のこと。タクシーは、鉄道・バス等とともに、重要な公共交通機関であり、地域における交通の健全な発達に寄与することを目的に定められたものであり、国土交通大臣に指定された特定地域において、地域計画を定め、タクシーの機能を維持、活性化するための対策を実施するものである。

端末交通手段

出発地から鉄道駅に行くときに利用する交通手段、又は鉄道駅から目的地まで行く交通手段

地域公共交通

地域の移動に供する公共交通であり、基本的には「道路運送法第4条一般旅客自動車運送事業」の許可による乗合事業を対象にしたもの

地域生活圏

日常生活や都市での活動に必要な諸機能がコンパクトにまとまった生活圏

駐車場利用者アンケート調査

市内の駐車場利用者の実態や意向把握を目的として、平成20年10月に実施したアンケート調査。2箇所の駐車場の利用者にアンケート用紙を手渡し、郵送で回収した。回収数は411票、回収率は33.1%

駐車場整備地区

駐車場法第3条に定められた道路効用を保持し、円滑な道路交通を確保するために駐車施設の整備を重点的に推進する地区であり、主に商業地域や近隣商業地域に市町村が指定する地区

デマンド交通

利用者の要求に応じてワゴンタクシー等を運行させるシステム、「デマンド」= demand = 要求する。メリットとしては、利用者は乗車時間の予約を行うことで固定ダイヤにみられるバス待ちから

解放されるとともに、事業者も利用者の予約状況に応じた最適な配車設定による運行で運行コストを引き下げられる。通常の路線バスのように定期運行していないことから、利用は電話等での予約が必要

東京都市圏パーソントリップ調査

1都4県4政令指定都市（東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県、茨城県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市）にて共同で行う交通に関する調査で、10年に一度実施

道路空間の再配分

道路を構成する車道、歩道、植樹帯等について、全体の幅は変更せず、利用の仕方にあわせ必要な幅を検討し、各断面幅を再配分すること

道路交通センサス

国土交通省が関係機関と連携して、自動車の使われ方や道路の交通量等を概ね5年ごとに調べる調査

都市計画道路

都市交通施設として都市計画法に基づく都市計画決定による道路

トランジットモール

一般の車両通行を抑制した歩行者専用の空間とし、公共交通機関だけが通行できるようにした街路

トランジットセンター

公共交通への乗換え拠点であり、自動車や自転車等からの乗換えを円滑に行うための交通施設

【な行】

ノンステップバス

出入口の段差をなくし乗降を容易にしたバス

乗合タクシー

交通空白地帯において、道路運送法第4条等の許可を受け、自治体（市区町村）、NPOや商工団体等が中心に導入される従来の乗合バスを補う地域住民の足となる乗合型の公共交通であり、小型バスの乗車人員ほどの需要が見込めない場合等に、9人乗りのジャンボタクシー等を用いて運行するもの

【は行】

発生集中量

ある地域内に出発地または到着地を持つ人の移動の合計

バイク利用者アンケート調査

市内のバイク利用者の実態や意向把握を目的として、平成 20 年 10 月に実施したアンケート調査。所定のバイク駐車場のバイクにアンケート用紙を添えつけ、郵送で回収した。回収数は 298 票、回収率は 37.3%

バイパス道路

市街地等の混雑区間や狭あい区間を迂回するための道路であり、本市の場合は、旧道等に並列して配置された都市計画道路

バス優先レーン

道路交通法第 20 条の 2 で定められた路線バス等のための優先通行帯であり、路線バスが接近した時は、速やかに優先レーンより出て道を譲らなければならないが、バス専用レーンと異なり、路線バス以外の車両も走行することができる

バス専用レーン

路線バス専用の車線であり、一般車の通行は禁止されている。ただし交差点での左折、道路外に出るための左折、道路工事等による車線規制時、また緊急走行中の緊急車両に道を譲る場合はこの限りでない

バスベイ

バス乗客の乗降のために、本線車道から側方に切り込んだバス専用の停車スペース

平塚市商業アンケート調査

消費者の買物行動やニーズを把握し、買物意識や消費行動の変化を調査することにより今後の商業施策に資することを目的として、平成 18 年 2 月に実施したアンケート調査。市民の中から女性を対象に 2,000 名を無作為に抽出し、郵送で配布し、回収した。回収数は 1,274 票、回収率は 63.7%

Pコイン制度

中心市街地の商店街と契約している一部の駐車場では 3,000 円の買物で 60 分間駐車料金が無料になる制度

便益費用

便利になった事象や有益を、費用換算すること

ボトルネック交差点

道路ネットワークにおいて、他の区間よりも交通容量が小さく、そこを流れる交通の妨げとなっている地点、もしくは区間

【ま行】

モビリティ・マネジメント

個人のモビリティ（移動）が望ましい方向へ変化することを期待するものであり、コミュニケーションの中で公共交通等への行動転換意識を高めていくもの

【ら行】

連節バス

大量輸送のために車体が2連以上につながっているバス。国内では、千葉県の子幕張市（京成バス）、厚木市、藤沢市（神奈川中央交通）で運行



路線バス利用者アンケート調査

市内の路線バス利用者の実態や意向把握を目的として、平成20年10月に実施したアンケート調査。路線バスの利用者にアンケート用紙を手渡し、郵送で回収した。回収数は1,053票、回収率は40.2%

平塚市総合交通計画

平成22年(2010年)4月

編集・発行 平塚市まちづくり政策部まちづくり政策課
〒254-8686
神奈川県平塚市浅間町9-1
電話 0463-23-1111(代表)
FAX 0463-23-9467
ホームページ <http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>

印刷・製本 神奈川印刷株式会社
〒254-0042
神奈川県平塚市明石町3-6
電話 0463-22-3344
FAX 0463-21-0234

平塚市

